

- disorder and controls. *Neurosci Res*, **67**, 181-191.
- Suzuki, K., Sugihara, G., Ouchi, Y., Nakamura, K., Tsujii, M., Futatsubashi, M., Iwata, Y., Tsuchiya, K. J., Matsumoto, K., Takebayashi, K., Wakuda, T., Yoshihara, Y., Suda, S., Kikuchi, M., Takei, N., Sugiyama, T., Irie, T., Mori, N. (2011). Reduced acetylcholinesterase activity in the fusiform gyrus in adults with autism spectrum disorders. *Arch Gen Psychiatry*. **68**, 306-313.
- Nakamura, K., Iwata, Y., Anitha, A., Miyachi, T., Toyota, T., Yamada, S., Tsujii, M., Tsuchiya, K. J., Iwayama, Y., Yamada, K., Hattori, E., Matsuzaki, H., Matsumoto, K., Suzuki, K., Suda, S., Takebayashi, K., Takei, N., Ichikawa, H., Sugiyama, T., Yoshikawa, T., Mori, N. (2011). Replication study of Japanese cohorts supports the role of STX1A in autism susceptibility. *Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry*. **35**, 454-458.
- Nakai, A., Miyachi, T., Okada, R., Tani, I., Nakajima, S., Onishi, M., Fujita, C., Tsujii, M. (2011). Evaluation of the Japanese version of the Developmental Coordination Disorder Questionnaire as a screening tool for clumsiness of Japanese children. *Res Dev Disabil*, **32**, 1615-1622.
- 神谷美里・辻井正次 (2009). 高機能広汎性発達障害青年の性役割観に関する一考察 中京大学現代社会学部紀要, **2**, 1-15.
- 川上ちひろ・辻井正次 (2009). 思春期広汎性発達障害児の性行動の特徴と保護者のニーズの検討 小児の精神と神経, **49**, 163-170.
- 小泉晋一・辻井正次 (2009). 自閉性障害 4. 自閉症スペクトラム障害の人に対する家族の接し方と対応 精神科治療学, **24**, 310-311.
- 満田健人・明翫光宜・辻井正次 (2009). PF スタディ反応における広汎性発達障害児と定型発達児の比較研究 小児の精神と神経, **49**, 221-230.
- 辻井正次 (2009). 高機能広汎性発達障害の自己調節機能—支援の方向性に関する予備的検討 中京大学現代社会学部紀要, **2**, 1-11.
- 辻井正次・伊藤沙智子 (2009). 支援システム・支援グループ—NPO 法人アスペルゲルデの会の取り組みから(アスペルガー症候群の子ども)の発達理解と発達援助—(アスペルガー症候群の援助) 別冊発達, **30**, 281-288.
- 吉橋由香・藤田知加子・辻井正次 (2009). 広汎性発達障害児の感情の概念的理解と自己の感情体験の統合に関する研究 中京大学現代社会学部紀要, **2**, 17-39.
- 吉橋由香・藤田知加子・川上正浩・辻井正次 (2009). 高機能広汎性発達障害の意味的ネットワーク構造の特徴—言語連想課題を用いた検討 小児の精神と神経, **49**, 149-161.
- 吉橋由香・神谷美里・宮地泰士・辻井正次 (2009). 高機能広汎性発達障害男児の自己の感情の認知?感情喚起状況における表情表出に関する認知の検討 小児の精神と神経, **49**, 201-211.

- 小泉晋一・辻井正次 (2009). 子どもたちの「できること」を伸ばす—発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践(3) 子どもたちが身体を知る こころの科学, **148**, 139-144.
- 辻井正次 (2009). 子どもたちの「できること」を伸ばす—発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践(新連載・1)発達障害とともに生きること—スキル・トレーニングが必要なわけ こころの科学, **146**, 97-101.
- 辻井正次 (2009). 子どもたちの「できること」を伸ばす—発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践(2)日常で困ることの分析と準備—子どもたちが困ったときに前向きになるために こころの科学, **147**, 115-121.
- 辻井正次 (2009). 発達障害のある子どもたちの家庭と学校(1)発達障害があるということ子どもの心と学校臨床, **1**, 89-100.
- 辻井正次 (2009). 特別支援教育で始まる, 子どもの〈苦手〉を〈得意〉にする工夫の仕方—通常学級にあたり前に発達障害の子どもたちが学んでいる現実の中で(通常学級で使える特別支援教育 実践のコツ) 児童心理, **63**, 1-10.
- 神谷美里・吉橋由香・宮地泰士・永田雅子・辻井正次 (2010). 高機能広汎性発達障害児を対象とした「不安のコントロール」プログラム作成の試み 小児の精神と神経, **50**, 71-81.
- 谷 伊織・吉橋由香・神谷美里・宮地泰士・野村香代・伊藤大幸・辻井正次 (2010). 抑うつと特性不安から見た小中学生の精神的健康の構造的検討 精神医学, **52**, 265-273.
- 林 陽子・辻井正次 (2010). 子どもたちの「できること」を伸ばす—発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践(4) 自分の気持ちを知る—感情理解スキルの基礎 こころの科学, **149**, 136-141.
- 神谷美里・吉橋由香・野村香代・辻井正次 (2010). 通常学級における新たな教育的アプローチの試み—“個性の理解”感情の理解”のためのワークブックの開発 月刊生徒指導, **40**, 40-46.
- 大隅香苗・辻井正次 (2010). 子どもたちの「できること」を伸ばす—発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践(5) 困ったときにどうしたらいいかを知る—助けを呼ぶスキル こころの科学, **150**, 152-158.
- 田倉さやか・辻井正次 (2010). 自閉症スペクトラムの概念と発達支援 作業療法ジャーナル, **44**, 186-191.
- 辻井正次 (2010). 発達障害のある子どもたちの家庭と学校(2)発達障害が理解されないことで困ること 子ども心と学校臨床, **2**, 89-96.
- 辻井正次 (2010). 学校における発達障害のある子どもたちのための「あたり前の」サポート作戦 子ども心と学校臨床, **2**, 2-9.
- 辻井 正次 (2010). 発達障害のある子どもたちの家庭と学校(3) 問題行動がなくてもたいへんなことがあること 子ども心と学校臨床, **3**, 99-109.
- 辻井 正次・中島 俊思 (2010). 発達障害児者支援に向けた効果的な乳幼児健診のあり方(特集 発達障害者支援の新しい流れ) 月刊地域保健, **41**, 32-39.
- 辻井正次・川上ちひろ (2010). 発達障害児

- 者の家族支援ニーズの実態と課題. 市川宏伸(監修) 内山登紀夫・田中康雄・辻井正次(編) 発達障害者支援の現状と未来 図 早期発見・早期療育から就労・地域生活支援まで 中央法規 pp. 220-238.
- 辻井 正次・杉山 登志郎・望月 葉子(監修)(2010). アスペルガー症候群 大人の生活完全ガイド 保健同人社
- 辻井正次・望月直人(2010). 1章3節 発達障害と不登校 田島誠一(編) 不登校—ネットワークを生かした多面的援助の実際 金剛出版 pp. 73-78.
- 伊藤大幸・神谷美里・吉橋由香・宮地泰士・野村香代・谷伊織・辻井正次(2010). 小中学生の攻撃性—特性不安および抑うつとの関連からの検討 精神医学, **52**, 489-497.
- 田ノ岡志保・辻井正次(2010). 子どもたちの「できること」を伸ばす—発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践(6)双方向コミュニケーションを学ぶ こころの科学, **151**, 128-134.
- Nichols, S., Moravcik, G. M., & Tetenbaum, S. P. (2009). Girls growing up on the autism spectrum: What parents and professionals should know about the pre-teen and teenage years. England: Jessica Kingsley Pub. (ニコルズ S., モラヴチック G. M., & テーテンバウム S. P. 稲垣由子・辻井正次(監修), テーラー幸恵(翻訳)(2010). 自閉症スペクトラムの少女が大人になるまで 東京書籍)
- 鈴木勝昭・中村和彦・尾内康臣・辻井正次・森則夫(2010). 多分野連携と子どものこころの解明への試み: 自閉症の脳画像研究について 脳 **21**, **13**, 151-154.
- 藤田知加子, 辻井正次(2010). 多分野連携と子どものこころの解明への試み: 読み書き困難を示す児童の現状とその支援 脳 **21**, **13**, 161-165.
- 明翫光宜・辻井正次(2010). 思春期・成人期のアスペルガー症候群・高機能広汎性発達障害 II部.アスペルガー症候群 山崎晃資(編) 自閉症スペクトラムと特別支援教育 金剛出版 pp. 173-182.
- 細溝さやか・辻井 正次(2010). 子どもたちの「できること」を伸ばす—発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践(8) こだわりの調整の仕方を知る—視点を移すスキル こころの科学, **153**, 108-113.
- 額綱 えみ・辻井 正次(2010). 子どもたちの「できること」を伸ばす—発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践(7) 日常生活快適化スキルを学ぶ こころの科学, **152**, 107-112.
- 野邑健二・金子一史・本城秀次・吉川徹・石川美都里・松岡弥玲・辻井正次(2010). 高機能広汎性発達障害児の母親の抑うつについて 小児の精神と神経, **50**, 259-267.
- 川上ちひろ・辻井正次(2010). 学校における「性と関係性の教育」—発達障害のある子どもたちとの取り組みから始まった“関係性”を教える性教育— 『健康教室』増刊号(第61巻第13号) 性教育実践アイデアノート
- 岡田 涼・谷 伊織・大西将史・中島俊思・宮地泰士・藤田知加子・望月直人・大西彩子・松岡弥玲・辻井正次(2010). 中学生における自傷行為の経験率—単一市内

- における全数調査から 精神医学, **52**,1209-1212.
- 林 陽子・吉橋 由香・田倉 さやか・辻井 正次 (2010). 高機能広汎性発達障害児を対象とした完全主義対応プログラム作成の試み 小児の精神と神経, **50**, 407-417.
- 中島俊思・松岡弥玲・谷伊織・大西将史・永田雅子・野村香代・吉橋由香・神谷美里・辻井正次 (2010). 保育記録による発達尺度の作成とその項目分析および信頼性の検討 小児の精神と神経, **50**, 385-398.
- 中島 俊思・辻井 正次 (2010). 低出生体重児の気質的特性に関する研究-ICQ の保護者評定と課題場面の第三者評定による比較検証 中京大学現代社会学部紀要, **4**, 209-221.
- 辻井 正次・中島 俊思 (2011). 発達障害児支援のためのペアレントトレーニング(1) ペアレントトレーニングの意義と理念 月刊地域保健, **42**, 66-70.
- 辻井 正次・望月 直人(2011). 発達障害児支援のためのペアレントトレーニング(2) ペアレントトレーニングの実際 月刊地域保健, **42**, 70-75.
- 辻井 正次 (2011). 発達障害のある子どもたちの家庭と学校(4)進路選択が目の前になって気づくこと・気づかないこと 子どもの心と学校臨床, **4**, 95-105.
- 辻井 正次・中島 俊思・望月 直人 (2011). 発達障害児支援のためのペアレントトレーニング(3)地域のネットワークや受け皿に橋渡ししていくために 月刊地域保健, **42**, 60-64.
- 明翫 光宜・辻井 正次 (2011). 子どもたちの「できること」を伸ばす-発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践 (10)怒りと不安をコントロールする こころの科学, **155**, 129-134.
- 南谷 奈穂・辻井 正次 (2011). 子どもたちの「できること」を伸ばす-発達障害のある子どものスキル・トレーニング実践 (11)相互交渉のスキルを学ぶ こころの科学, **156**, 124-129.
- 岡田 涼・大西 将史・谷 伊織・中島俊思・辻井正次 (2011). 日本の小中学生における ADHD 傾向-教師評定と保護者評定の違い 精神医学, **53**, 249-255.
- 野崎邦子・田倉さやか・辻井正次 (2011). 自己理解プログラムを中心に行ったきょうだい支援について-きょうだい達の内的葛藤とその共有で大切なこと 中京大学現代社会学部紀要, **4**, 159-176.
- 明翫光宜・望月知世・内田裕之・辻井正次 (2011). 広汎性発達障害児の人物画研究 (1) : DAM 項目による身体部位表現の分析 小児の精神と神経, **51**, 157-168.
- 松岡弥玲・岡田涼・谷伊織・大西将史・中島俊思・辻井正次 (2011). 養育スタイル尺度の作成:発達的变化と ADHD 傾向との関連から 発達心理学研究, **22**, 179-188.
- 並川努・谷伊織・脇田貴文・熊谷龍一・中根愛・野口裕之・辻井正次 (2011). Birleson 自己記入式抑うつ評価尺度 (DSRS-C)短縮版の作成 精神医学, **53**, 489-496.
- 望月直人・岡田涼・谷伊織・大西将史・辻井正次 (2011). 中学生における非行行為の経験率-単一市内における全数調査から 精神医学, **53**, 667-670.
- Kawakami, C., Ohnishi, M., Sugiyama, T.,

- Someki, F., Nakamura, K., & Tsujii, M. (2012). The risk factors for criminal behaviour in high-functioning autism spectrum disorders (HFASDs): A comparison of childhood adversities between individuals with HFASDs who exhibit criminal behaviour and those with HFASD and no criminal histories. *Research in Autism Spectrum Disorders*, 6, 949-957.
- 野田航・伊藤大幸・藤田知加子・中島俊思・瀬野由衣・岡田涼・林陽子・谷伊織・高柳伸哉・辻井正次 (2012). 日本語版 Strengths and Difficulties Questionnaire 親評定フォームについての再検討: 単一市内全校調査に基づく学年・性別の標準得点とカットオフ値の算出 *精神医学*, 54, 383-391.
- 岡田涼・谷伊織・大西将史・中島俊思・辻井正次 (2012). Child Social Preference Scale 日本語版の作成: 発達的变化と問題行動との関連 *心理学研究*, 83, 44-50.
- 高柳伸哉・伊藤大幸・岡田涼・中島俊思・大西将史・染木史緒・野田航・谷伊織・林陽子・辻井正次 (2012). 一般中学生における自傷行為のリスク要因: 単一市内全校調査に基づく検討 *臨床精神医学*, 41, 87-95.
- Ito H, Tani I, Yukihiro R, Adachi J, Hara K, Ogasawara M, Inoue M, Kamio Y, Nakamura K, Uchiyama T, Ichikawa H, Sugiyama T, Hagiwara T, Tsujii M (in press). Validation of an Interview-Based Rating Scale Developed in Japan for Pervasive Developmental Disorders. *Research in Autism Spectrum Disorders*.
- 林陽子・吉橋由香・岡田涼・谷伊織・大西将史・松本かおり・土屋賢治・辻井正次 (印刷中). Leyton Obsessional Inventory-Child Version (LOI-CV) 日本語版作成の試み *児童青年精神医学とその近接領域*
- 林陽子・岡田涼・谷伊織・辻井正次 (印刷中). 広汎性発達障害における強迫関連症状 *児童青年精神医学とその近接領域*
- 大嶽さと子・伊藤大幸・染木史緒・野田航・林陽子・中島俊思・高柳伸哉・瀬野由衣・岡田涼・辻井正次 (印刷中). 一般中学生における自傷行為の経験および頻度と抑うつとの関連: 単一市内全校調査に基づく検討 *精神医学*
- 高柳伸哉・伊藤大幸・大嶽さと子・野田航・大西将史・中島俊思・望月直人・染木史緒・辻井正次 (印刷中). 小中学生における欠席行動と抑うつ、攻撃性との関連 *臨床精神医学*
- 内田裕之・辻井正次 (印刷中). 発達障害とともに成人期を生きるということ: ASD と ADHD を例に *教育と医学*
- 井上雅彦**
- 井上雅彦 (2009). 自閉症に対するエビデンスに基づく実践を我が国に定着させるための戦略 *行動分析学研究* 23, 173-183.
- 井上雅彦 (2009). 自閉症における応用行動分析学からのアプローチとそのエビデンス *精神療法・心理社会療法ガイドライン 精神科治療学*, 24, 306-307.
- 井上雅彦 (2009). 発達障害のある子どもが集団のルールで動けるために *児童心理*,

- 63(18), 100-105.
- 井上雅彦 (2009). 広汎性発達障害のある子どもの感情理解と表現への支援 児童心理 63(7), 663-667.
- 井上雅彦・大羽沢子・猪子秀太郎・梅川康治・真城知己 (2009). 特別支援教育のための応用行動分析学の適用—子どもと教師が変わる効果的な研修プログラム(準備委員会企画シンポジウム 5, 日本特殊教育学会第 46 回大会シンポジウム報告) 特殊教育学研究, 46(5), 332.
- 渡部匡隆・岡村章司・安達 潤・井上 雅彦・衛藤 裕司・小林 重雄 (2009). 広汎性発達障害の治療教育プログラムの展開(2)—社会性の障害とその支援を中心に(自主シンポジウム 15, 日本特殊教育学会第 46 回大会シンポジウム報告) 特殊教育学研究, 46(5), 346-347.
- 井上雅彦 (2009). 自閉症のある子どもの余暇活動の支援 発達障害の臨床的理解と支援 安達潤 (編著) 石井哲夫 (監修) 3 学齢期の理解と支援 金子書房 pp. 149-158.
- 井上雅彦 (2009). 自閉症スペクトラムのある人に余暇スキルを教える 発達障害の臨床的理解と支援 安達潤 (編著) 石井哲夫 (監修) 3 学齢期の理解と支援 金子書房 pp. 159-165
- 井上雅彦 (2009). 自閉症児の教育 富永光昭・平賀健太郎 特別支援教育の現状・課題・未来 ミネルヴァ書房
- 井上雅彦 (2009). 心理教育的援助サービス 安齊順子・荷方邦夫 使える教育心理学 北樹出版 pp. 172-189.
- 井上雅彦 (2009). 広汎性発達障害に対する行動論的アプローチ 東條吉邦 (編集) 丹野義彦・大六 一志 (編集) 発達障害の臨床心理学 東京大学出版会 pp. 35-57.
- 井上雅彦・三田地真実・岡村章司 (2009) . 子育てに生かす A B A ハンドブック—応用行動分析学の基礎からサポートネットワーク作りまで 日本文化科学社
- 梅永 雄二・井上 雅彦 (編纂) (2010). 自閉症支援の最前線—さまざまなアプローチ エンパワメント研究所
- 井上 雅彦・藤坂 龍司 (2010). 家庭で無理なく楽しくできるコミュニケーション課題 30 (学研のヒューマンケアブックス) 学習研究社
- 野村和代・鈴木将文・井上 雅彦・杉山 登志郎 (2010). 強度行動障害の再検討その 1 強度行動障害特別処遇事業における対象事例の支援・経過についての分析 小児の精神と神経, 50, 291-296.
- 井上雅彦 (2010). 二次障害を有する自閉症スペクトラム児に対する支援システム 脳と発達, 42, 209-212.
- 井上 雅彦 (2011). おもしろきこともなき世をおもしろ録—自閉症を持つ子どもたちの生活を豊かにするための応用行動分析的療育話 金銭管理 アスペハート, 9, 54-57.
- 井上雅彦 (2011). 家庭で無理なく楽しくできる生活・自立課題 3 6 学研
- 井上雅彦・吉川徹・日詰正文・加藤香 (2011). 発達障害の子どもをもつ親が行う親支援 学苑社
- 井上雅彦 (2011). 応用行動分析 (財)日本知的障害者福祉協会 (編) はじめて働くあなたへ pp. 73.

- 井上雅彦 (2011). ADHD/PDD 合併の指導困難事例を通してー強い行動障害への支援システムを考える 小野次郎・小枝達也 (編) ADHD の理解と援助 別冊 [発達] 31 ミネルグァ書房 pp. 205-210.
- 井上雅彦 (2011). 解決の鍵を握る保護者との関係づくり 齋藤万比古 (編) 発達障害が引き起こす不登校へのケアとサポート 学研 pp. 148-165.
- 井上雅彦 (2011). 発達障害のある子どもが集団のルールで動けるために 辻井正次(編)特別支援教育実践のコツ 金子書房 pp. 112-117.
- 井上雅彦 (監訳) (2011). 家庭・社会生活のためのABA指導プログラムー特別なニーズをもつ子どもの身边自立から問題行動への対処まで 明石書店
- 井上雅彦 (2011). 家庭内で暴力をふるうアスペルガー障害の子どもへの支援 実践障害児教育, **38(7)**, 44-48.
- 井上雅彦 (2011). 家庭連携のスタートラインは実態把握と信頼構築 実践障害児教育 **38(7)**, 40-43.
- 井上雅彦 (2011). 学齢期から始める就労のための自己コントロールとコミュニケーション(4) 自閉症教育の実践研究, No. 20, 64-65.
- 松尾里沙・金森純平・長谷由香・秦基子・井上雅彦 (2010). 発達障害児のある中学生に対する小集団ソーシャルスキルトレーニングの効果 鳥取臨床心理研究(鳥取大学臨床心理相談センター紀要), 47-51.
- 井上雅彦 (2011). ストレスによる行動を理解し冷静な対応を心がける 実践障害児教育, **38(12)**, 8-11.
- 井上雅彦・岡田涼・野村和代・上田暁史・安達潤・辻井正次・大塚晃・市川宏伸 (2011). 知的障害者入所更正施設利用者における強度行動障害とその問題行動の特性に関する分析精神医学, **53(7)**, 639-645.
- 井上雅彦 (2011). 人間行動分析学への発展のために一言語行動における理論行動分析の臨床場面への応用 行動分析学研究, **26(1)**, 46-50.
- 井上雅彦 (2011). 将来の自立や社会生活のための一人ひとりに合わせたトップダウン型指導 実践障害児教育 **39(5)**, 2-5.
- 井上雅彦 (2011). 児童期の対応とペアレント・トレーニング そだちの科学, **17**, 48-52.
- 井上雅彦 (2011). 行動分析学による自閉症療育におけるエビデンス 臨床心理学, **12(1)**, 16-19.
- 井上雅彦 (2011). エビデンスに基づいた自閉症療育:応用行動分析学に基づくアプローチの成果と課題 小児の精神と神経, **51**, 323-327.
- Inoue, M. (2011). Effectiveness of Group Parent Training for Mothers of Children with Developmental Disorders. the International ABA Conference.
- Inoue, M. (2011). Family support programs of ASD Joint Academic Conference on Autism Spectrum Disorders. 日米自閉症スペクトラム研究会議 日本財団ビル
- 井上雅彦 (2011). エビデンスにもとづいた自閉症療育 日本小児精神神経学会第105回 朱鷺メッセ(新潟コンベンション

- センター)
- 井上雅彦 (2011). 行動障害の機能的アセスメントと具体的対応 日本発達障害学会第 46 回研究大会 鳥取大学(鳥取市)
- 角南なおみ・井上雅彦 (2011). 他者の目気になることを主訴としたアスペルガー症候群のある不登校生徒への支援 日本発達障害学会第 46 回研究大会 鳥取大学(鳥取市)
- 井上雅彦 (2011). 自閉症スペクトラム児への早期行動集中介入(E I B I)の効果 日本自閉症スペクトラム学会第 10 回記念研究大会論文集 名古屋経済大学(名古屋国際会議場)
- 井上雅彦 (2011). 我が国におけるペアレント・メンター活動と展望 日本自閉症スペクトラム学会第 10 回記念研究大会論文集 名古屋経済大学(名古屋国際会議場)
- 井上雅彦 (2011). 特別支援教育のための行動コンサルテーションの成果と課題 日本自閉症スペクトラム学会第 10 回記念研究大会論文集 名古屋経済大学(名古屋国際会議場)
- 井上雅彦 (2011). 東日本大震災の障害児・者支援の状況と課題 日本行動分析学会第 29 回年次大会発表論文集(早稲田大学戸山キャンパス)
- 井上雅彦 (2011). 強度行動障害に対するスタッフトレーニングとコンサルテーションの効果 日本行動分析学会第 29 回年次大会発表論文集(早稲田大学戸山キャンパス)
- 尾田まゆみ・上畑智子・井上雅彦 (2011). 強度行動障害を呈する A S D 児の問題行動の頻度と機能の変化 日本行動分析学会第 29 回年次大会発表論文集(早稲田大学戸山キャンパス)
- 上畑智子・尾田まゆみ・井上雅彦 (2011). 自閉症児への排尿トレーニングの効果 日本行動分析学会第 29 回年次大会発表論文集(早稲田大学戸山キャンパス)
- 岡崎奈津・松尾里沙・井上雅彦 (2011). A S D 児におけるつまづき場面に対する対処行動の指導 日本行動分析学会第 29 回年次大会発表論文集(早稲田大学戸山キャンパス)
- 井上雅彦 (2011). 「ペアレントトレーニング」を地域での実践に広げるために—スタッフ養成の取り組みから— 日本特殊教育学会第 49 回大会発表論文集(弘前大学文京町キャンパス)
- 上畑智子・井上雅彦・金森純平 (2011). 暴力と不登校を主訴とする発達障害児の支援事例の検討 日本特殊教育学会第 49 回大会発表論文集(弘前大学文京町キャンパス)
- 尾田まゆみ・井上雅彦 (2011). 強度行動障害を呈する特別支援学校児童の担任教師に対するコンサルテーション 日本特殊教育学会第 49 回大会発表論文集(弘前大学文京町キャンパス)
- 岡崎奈津・井上雅彦 (2011). 発達障害児の祖父母に対する母親の意識 日本特殊教育学会第 49 回大会発表論文集(弘前大学文京町キャンパス)
- 黒田美保**
- 黒田美保・稲田尚子・辻井弘美・神尾陽子 (2009). 知的障害のある児童・青年に対する対人応答性尺度の有効性に関する予備的検討 日本児童青年精神医学会総会

- 抄録集, **50**, 256.
- 小山智典・神尾陽子・稲田尚子・黒田美保・辻井弘美・西谷しのぶ・内藤恵美・義村さや香・竹林(武藤)奈奈・榊原信子 (2009). 早期幼児期における社会性の発達評価に関する研究 1歳からの広汎性発達障害の出現とその発達の变化: 地域ベースの横断的および縦断的研究 平成 20 年度総括・分担研究報告書
- 神尾陽子・辻井弘美・稲田尚子・井口英子・黒田美保・小山智典・宇野洋太・奥寺崇・市川宏伸・高木晶子 (2009). 対人応答性尺度(Social Responsiveness Scale; SRS)日本語版の妥当性検証—広汎性発達障害日本自閉症協会評定尺度(PDD-Autism Society Japan Rating Scales; PARS)との比較 精神医学, **51**, 1101-1109.
- Kuroda, M., Wakabayashi, A., Uchiyama, T., Yoshida, Y., Koyama, T., Kamio, Y. (2011). Determining differences in social cognition between high-functioning autistic disorder and other pervasive developmental disorders using new advanced “mind-reading” tasks. *Research in Autism Spectrum Disorders*, **5**, 554-561.
- Inada, N., Koyama, T., Inokuchi, E., Kuroda, M., & Kamio, Y. (2011). Reliability and validity of the Japanese version of the Modified Checklist for Autism in Toddlers (M-CHAT). *Research in Autism Spectrum Disorders*, **5**, 330-336.
- Koyama, T., Inokuchi, E., Inada, N., Kuroda, M., Moriwaki, A., Katagiri, M., Noriuchi, M., Kamio, Y. (2010). Utility of the Japanese version of the Checklist for Autism in Toddlers (CHAT-J) for predicting pervasive developmental disorders at age 2. *Psychiatry and Clinical Neurosciences*, **64**, 330-332.
- 稲田尚子・黒田美保・井口英子・神尾陽子 (印刷中) 日本語版反復的行動尺度修正版(RBS-R)の信頼性・妥当性に関する検討 発達心理学研究
- 黒田美保・稲田尚子 (2012). Autism Diagnostic Observation Schedule (自閉症診断観察検査)日本版の開発状況と今後の課題 精神医学, **54**, 427-433.
- Kuroda, M., Wakabayashi, A., Uchiyama, T., Yoshida, Y., Koyama, T., Kamio, Y. (2011). Determining differences in social cognition between high-functioning autistic disorder and other pervasive developmental disorders using new advanced “mind-reading” tasks. *Research in Autism Spectrum Disorders*, **5**, 554-561.
- 黒田美保 (印刷中). 第7章TEACCHにおける早期介入の実際 市川宏伸・内山登紀夫 (編) 発達障害への早期介入 中外医学社
- Kuroda, M. (2011). A Randomized Controlled Trial of a Cognitive-Behavioral Intervention for Emotion Regulation in Adults with High-Functioning Autism Spectrum Disorders. Exploring Autism Research Collaboration Between Japan and

- United States Joint Academic
Conference on Autism Spectrum
Disorders.
- Kuroda, M. (2011). Determining Sex
Differences in the Social Cognition of
Individuals with and without Autism
Spectrum Disorders using Advanced
“Mind-Reading” Tasks. 10th
International Meeting for Autism
Research (IMFAR).
- 萩原 拓
萩原 拓 (2009). 状況に適した行動をする
(通常学級で使える特別支援教育 実践
のコツ)—(集団でうまくやれるように)
児童心理, **63**, 106-111.
- 萩原 拓 (2009). アスペルガー症候群と感
覚敏感性(アスペルガー症候群の子ども
の発達理解と発達援助)—(アスペルガー
症候群の援助) 別冊発達, **30**, 247-254.
- 萩原 拓 (監修) (2010). 自閉症百科事典(ジ
ョン T ネイスワース・パメラ S ウルフ
編著) 明石書店
- 萩原 拓 (監修) (2010). 発達障害がある子
のための「暗黙のルール」—〈場面別〉
マナーと決まりがわかる本—(2010). (ブ
レンダ スミス マイルズ・メリッサ L ト
ラウトマン・ロンダ L シェルヴァン編
著) 明石書店
- 萩原拓 (2011). 状況に適した行動をする
辻井正次 (編) 特別支援教育 実践のコ
ツ金子書房 pp. 118-123.
- 萩原拓 (2012). 周囲との調整・調和を支え
る教師の手だて 北海道教育大学附属旭
川幼稚園研究紀要, **63**-65.
- 市川宏伸
Takahashi, M., Takita, Y., Yamazaki, K.,
Hayashi, T., Ichikawa, H., Kambayashi,
Y., Koeda, T., Oki, J., Saito, K.,
Takeshita, K., & Allen, A. J. (2009). A
randomized, double-blind,
placebo-controlled study of atomoxetine
in Japanese children and adolescents
with attention-deficit/hyperactivity
disorder. *Journal of Child Adolescent
Psychopharmacology*, **19**, 341-50.
- 田中英三郎・市川宏伸 (2010). アスペルガ
ー障害の概念・診断(特集アスペルガー障
害の臨床) 精神科, **16**, 1-4.
- 市川宏伸 (2010). 児童青年精神科における
キャリアオーバー—知的障害を中心に(特
集小児神経・精神疾患臨床のトランジシ
ョン—より良いキャリアオーバーを目指
して) 日本臨床, **68**, 13-18.
- 市川宏伸 (2009). 高機能広汎性発達障害
児童青年精神医学とその近接領域, **50**,
83-91.
- 原 郁子・市川宏伸 (2009). 乳幼児健診で
遭遇する子どもの心の問題(特集乳幼児
健診とその周辺)—(乳幼児健診の周辺の
問題) 小児科臨床, **62**, 2837-2844.
- 市川宏伸 (2009). 保護者からの“納得”を得
るために(通常学級で使える特別支援教
育 実践のコツ)—(「難しい親」との付き
合い方—臨床の現場から) 児童心理, **63**,
134-137.
- 市川宏伸 (2009). 学会の展望([日本児童青
年精神医学会]50周年記念特集号) 児童
青年精神医学とその近接領域, **50**,
228-231.
- 中山淑子・市川宏伸 (2009). 「発達障害」

- と医学的診断基準(特集「発達障害」とリハビリテーション) リハビリテーション研究, **139**, 32-36.
- 市川宏伸 (2009). 発達障害支援の展望 (特集地域精神保健・医療の今日的課題) 公衆衛生, **73**, 429-432.
- 田中英三郎・市川宏伸 (2010). 大人のうつ病と子どものうつ病 (特集 子どもと「うつ」) 児童心理, **64(8)**, 19-24.
- 田中英三郎・大倉勇史・市川宏伸 (2010). 児童思春期に発症した統合失調症入院例の臨床的特徴に関する後方視的検討—広汎性発達障害の合併に注目して 精神医学, **52**, 883-888.
- 市川宏伸 (2010). 発達障害者の生きにくさについて—医療の立場から (特集 発達障害—青年期の「生きにくさ」に寄り添う支援) ノーマライゼーション, **30(8)**, 14-19.
- 田中英三郎・市川宏伸 (2010). 思春期外来を受診した広汎性発達障害者が呈する精神病様体験の頻度についての横断調査 (特集 再びアスペルガー症候群をめぐって—成人の症例を中心に) 臨床精神医学, **39**, 1097-1102.
- 田中英三郎・市川宏伸 (2010). 成人のAD/HD—見逃された疾患 (特集 成人のAD/HD—見逃された疾患) 精神科, **17**, 496-500.
- 高橋道宏・多喜田保志・市川宏伸他 (2010). 成人期のADHD 症状評価尺度 CAARS-screening version(CAARS-SV)日本語版の信頼性および妥当性の検討 精神医学, **53**, 23-34.
- 上野 一彦・市川宏伸 (2010). 図解 よくわかる 大人のアスペルガー症候群 ナツメ社
- 市川宏伸 (編集) (2010). 広汎性発達障害—自閉症へのアプローチ (専門医のための精神科臨床リュミエール **19**) 中山書店
- 市川宏伸 (監修) (2010). 専門医に聞く アスペルガー症候群 (にちぶん健康読本) 日本文芸社
- 市川宏伸 (監修)・内山 登紀夫・辻井 正次・田中 康雄(編集) (2010). 発達障害者支援の現状と未来図—早期発見・早期療育から就労・地域生活支援まで 中央法規
- 鈴木俊介・市川宏伸 (2011). 小児期の不安障害に対する精神療法にエビデンスはあるのか?
- 上島国利 (編) EBM精神疾患の治療 中外医学社 pp. 371-373.
- 市川宏伸 (2011). これからの発達障害の展望について 療育の窓, **156**, 1-10.
- 市川宏伸・太田昌孝・神尾陽子・清水康夫 (2011). 自閉症の医療について(座談会) かがやき(いとしご増刊), **543**, 2-25.
- 市川宏伸 (2011). 心の発達段階的 心と心がつながる子育てを 灯台, **608**, 22-29.
- 市川宏伸 (2011). 広汎性発達障害 山内俊雄・小島卓也・倉知正佳・鹿島晴雄 (編) 専門医をめざす人の精神医学 (第3版) 医学書院 pp. 542-547.
- 市川宏伸 (2011). 今、福祉・医療従事者に求められている発達障害児(者)の支援 WAM, **564**, 24-25.
- 加藤 敏・神庭重信・中谷陽二・武田雅俊・鹿島晴雄・狩野力八郎・市川宏伸 (編) (2011). 現代精神医学事典 弘文堂
- 市川宏伸 (2011). 発達障害の概念の流れ 日本発達障害ネットワーク (編) 発達障

- 害年鑑 日本発達障害ネットワーク (JDD ネット)年報 VOL.3 明石書店 pp. 6-11.
- 田中英三郎・市川宏伸 (2011). 医学分野での発達障害の現状 日本発達障害ネットワーク (編) 発達障害年鑑 日本発達障害ネットワーク(JDD ネット)年報 VOL.3 明石書店 pp. 46-54.
- 市川宏伸 (2011). 発達障害と総合福祉法 ノーマライゼーション, **31**, 30-31.
- 市川宏伸 (2011). 卒業後の子どもたちへの支援の必要性 LD、ADHD & ASD, **41**, 36-39.
- 市川宏伸 (2011). 児童・青年期にみられる精神疾患の概説 樋口輝彦・市川宏伸・神庭重信・朝田 隆・中込和幸 (編) 今日の精神疾患治療指針 医学書院 pp. 288-292.
- 市川宏伸 (2011). チック障害、トゥレット障害 樋口輝彦・市川宏伸・神庭重信・朝田 隆・中込和幸 (編) 今日の精神疾患治療指針 医学書院 pp. 311-312.
- 市川宏伸 (2011). 司法精神医学と児童青年精神医療 司法精神医学, **7**, 1.
- 市川宏伸 (2011). 医学の専門家の視点から 柘植雅義・篁 倫子・大石幸二・松村京子 (編)対人援助専門職のための発達障害者支援ハンドブック 金剛出版 pp. 72-74.
- 原 幸一
- 原 幸一 (2009). 自己コントロールに向けて(通常学級で使える 特別支援教育 実践のコツ)—(授業態度がうまくとれるように) 児童心理, **63**, 92-97.
- 小笠原恵
- 平澤紀子・小笠原恵・霜田浩信・大久保賢一 (2009). 発達障害児者の行動問題から教育・福祉の充実を目指す PBS(2) : 教育・福祉の充実に向けた PBS 研究の進展と課題(自主シンポジウム 24,日本特殊教育学会第 46 回大会シンポジウム報告) 特殊教育学研究, **46**, 357-358.
- 小笠原恵 (2009). 発達障害児の支援において療育機関ができること—学校・家庭との連携を中心に(通常学級で使える特別支援教育 実践のコツ)—(地域の中で助け合う—新しいコンサルテーション) 児童心理, **63**, 152-157.
- 高橋智子・山田剛史・小笠原恵 (2009). 「特殊教育学研究」における一事例実験研究結果の統合—メタ分析の手法に基づいて 特殊教育学研究, **47**, 49-60.
- 小笠原恵 (2010). 発達障害のある子の「行動問題」解決ケーススタディー—やさしく学べる応用行動分析 中央法規
- 小笠原恵・白坂佐知子・朝倉知香・矢島卓郎 (2010). 重度知的障害児に対するトーキングシンボルを用いた要求行動の形成—1 メッセージ再生装置の機能的操作との関係から 特殊教育学研究 **48**, 299-309.
- 伊藤友彦・小笠原恵・濱田豊彦・林安紀子 (2011). 気になる子どもへの支援 教育出版
- 小笠原恵 (2011). うちの子、なんでできないの 文藝春秋
- 小笠原恵 (2011). 発達障害児の支援において療育機関ができること—学校・家庭との連携を中心に 辻井正次 (編著) 特別支援教育 実践のコツ 金子書房 pp.

- 166-171.
- 小笠原恵 (2011). 選択における選択基準—若澤・杉山(2011)へのコメント—行動分析学研究, **25**, 147-149.
- 平澤 紀子・小笠原恵 (2011). 生活の向上を目指した積極的行動支援の進展と課題—特殊教育学会, **48**, 157-166.
- 小笠原恵・太田智美 (2011). 行動問題を示す自閉症スペクトラムへのアプローチ—応用行動分析学の立場から—臨床発達心理実践研究, **6**, 36-42.
- 矢島卓郎・小笠原恵 (2011). 言語表出の乏しい障害児者の日常生活にAAC機器を導入する効果の検討—科学研究費補助金研究成果報告書, pp. 3-4.
- 平澤紀子・小笠原恵・佐藤圭吾・高津梓・澤田英俊・吉野ゆかり (2011). 発達障害児者の行動問題から教育・福祉の充実を目指すPBS(5)—周囲が困る行動の低減から対象者の適応・参加の支援へ—第49回日本特殊教育学会発表論文集, **55**.
- 小野和歌奈・加藤慎吾・小笠原恵 (2011). 自閉症児の社会的行動の形成に関する研究—要求充足者に対する接近行動の促進から—第49回日本特殊教育学会発表論文集, **283**.
- 名取瞳・原田晋吾・小笠原恵 (2011). 自閉症児における活動レポーターの拡大に関する一考察—余暇の過ごし方の変化を通して—第49回日本特殊教育学会発表論文集, **285**.
- 岡島美奈・前川圭一郎・小笠原恵 (2011). 自閉症児における援助要求行動の使い分けに関する一考察—自力遂行が可能か否かを判断する活動を通して—第49回日本特殊教育学会発表論文集, **286**.
- 加藤慎吾・小笠原恵 (2011). PBSに基づく効果的な介入に関する一考察—支援者の行動を維持している随伴性に焦点を当てて—第49回日本特殊教育学会発表論文集, **328**.
- 小池晶子・末永統・小笠原恵 (2011). 知的障害児における指示従事行動の促進に関する研究—阻害要因の検討と動機づけの視点から—第49回日本特殊教育学会発表論文集, **560**.
- 前川圭一郎・小笠原恵 (2011). 自閉症幼児に対する要求言語行動の指導における先行子操作の検討—随伴関係の異なる環境利用型指導法と行動連鎖中断法との比較から—第49回日本特殊教育学会発表論文集, **595**.
- 下山真平・末永統・小笠原恵 (2011). 自閉症児における金種の弁別と支払い行動の形成についての検討—刺激等価性の観点から—第49回日本特殊教育学会発表論文集, **647**.
- 藤巻みのり・原田晋吾・小笠原恵 (2011). 自閉症児に対する同作法による学習の亀の形成が課題習得に及ぼす効果—応用行動分析学的アプローチとの併用—第49回日本特殊教育学会発表論文集, **669**.

内山登紀夫

- 内山登紀夫 (2009). 成人期の自閉症スペクトラム—診断と鑑別診断(特集おとなの発達障害)—(おとなの発達障害をどうとらえるか) そだちの科学, **13**, 26-31.
- 内山登紀夫 (2009). 自分の特性を自分で理解する(通常学級で使える特別支援教育実践のコツ)—(授業態度がうまくとれるように) 児童心理, **63**, 85-91.

- 内山登紀夫 (監修) (2010). はじめてみよう
きく・みる・かんじるの療育—自閉症ス
ペクトラムを中心に (発達障がいと子育
てを考える本) ミネルヴァ書房
- 市川宏伸 (監修) 内山 登紀夫・辻井 正次・
田中 康雄 (編集) (2010). 発達障害者支
援の現状と未来図—早期発見・早期療育
から就労・地域生活支援まで 中央法規
宇野 洋太・内山 登紀夫 (2010). 医療機関
における ASD 診療の課題と展望 (自閉症
スペクトラム(ASD)のリハビリテーショ
ン科臨床実学)—(ASD の子どもの診療に
おける課題と展望) *Monthly book*
medical rehabilitation, **125**, 38-42.
- 内山登紀夫 (2011). TEACCH の考え方と
その実際 宮田広善 (編) 発達支援の
技法と理論 協同医書出版社 pp.
112-120.
- 内山登紀夫 (2011). アスペルガー症候群
神庭重信・中谷陽二他 (編) 現代精神医
学事典 弘文堂 pp. 14.
- 内山登紀夫 (2011). ウィング,L 神庭重
信・中谷陽二他 (編) 現代精神医学事典
弘文堂 pp. 87.
- 内山登紀夫 (2011). クレーン症状 神庭重
信・中谷陽二他 (編) 現代精神医学事典
弘文堂 pp. 262.
- 内山登紀夫 (2011). 自閉症スペクトラム
神庭重信・中谷陽二他 (編) 現代精神医
学事典 弘文堂 pp. 443.
- Tanaka, K., Uchiyama, T., Endo, F.,
(2011). Informing children about their
sibling's diagnosis of autism spectrum
disorder: An initial investigation into
current practices. *Research in Autism*
Spectrum Disorders, **5(4)**, 1421-1429.
- Kuroda, M., Wakabayashi, A., Uchiyama,
T., Yoshida, Y., Koyama, T., Kamio, Y.,
(2011). Determining differences in
social cognition between
high-functioning autistic disorder and
other pervasive developmental
disorders using new advanced
“mind-reading” tasks. *Research in*
Autism Spectrum Disorders, **5(1)**,
554-561.
- 内山登紀夫 (2011). 思春期から成人期の広
汎性発達障害 思春期から成人期の自閉
症スペクトラム 児童青年精神医学とそ
の近接領域, **52(4)**, 431-436.
- 中村和彦
- 中村和彦 (2010). 自閉性障害:分子遺伝学研
究の現状とセロトニン系に関連して(特
集精神疾患の遺伝子は本当にみつかった
のか?) 分子精神医学, **10**, 8-16.
- Iwata, Y., Suzuki, K., Takei, N.,
Toulopoulou, T., Tsuchiya, K. J.,
Matsumoto, K., Takagai, S., Oshiro, M.,
Nakamura, K., Mori, N. (2011).
Jiko-shisen-kyofu (fear of one's own
glance), but not taijin-kyofusho (fear of
interpersonal relations), is an east
Asian culture-related specific
syndrome. *Aust N Z J Psychiatry*, **45**,
148-152.
- Yokokura, M., Mori, N., Yagi, S.,
Yoshikawa, E., Kikuchi, M., Yoshihara,
Y., Wakuda, T., Sugihara, G.,
Takebayashi, K., Suda, S., Iwata, Y.,
Ueki, T., Tsuchiya, K. J., Suzuki, K.,
Nakamura, K., Ouchi, Y. (2011). In vivo

- changes in microglial activation and amyloid deposits in brain regions with hypometabolism in Alzheimer's disease. *Eur J Nucl Med Mol Imaging*, **38**, 343-351.
- Suzuki, K., Iwata, Y., Matsuzaki, H., Anitha, A., Suda, S., Iwata, K., Shinmura, C., Kameno, Y., Tsuchiya, K. J., Nakamura, K., Takei, N., Mori, N. (2010). Reduced expression of apolipoprotein E receptor type 2 in peripheral blood lymphocytes from patients with major depressive disorder. *Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry*, **34**, 1007-1010.
- Iwata, Y., Yamada, K., Iwayama, Y., Anitha, A., Thanseem, I., Toyota, T., Hattori, E., Ohnishi, T., Maekawa, M., Nakamura, K., Suzuki, K., Matsuzaki, H., Tsuchiya, K. J., Suda, S., Sugihara, G., Takebayashi, K., Yamamoto, S., Iwata, K., Mori, N., Yoshikawa, T. (2010). Failure to confirm genetic association of the FXYD6 gene with schizophrenia: the Japanese population and meta-analysis. *Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet*, **153**, 1221-1227.
- Suzuki, K., Sugihara, G., Ouchi, Y., Nakamura, K., Tsujii, M., Futatsubashi, M., Iwata, Y., Tsuchiya, K. J., Matsumoto, K., Takebayashi, K., Wakuda, T., Yoshihara, Y., Suda, S., Kikuchi, M., Takei, N., Sugiyama, T., Irie, T., Mori, N. (2011). Reduced acetylcholinesterase activity in the fusiform gyrus in adults with autism spectrum disorders. *Arch Gen Psychiatry*. **68**, 306-313.
- Nakamura, K., Iwata, Y., Anitha, A., Miyachi, T., Toyota, T., Yamada, S., Tsujii, M., Tsuchiya, K. J., Iwayama, Y., Yamada, K., Hattori, E., Matsuzaki, H., Matsumoto, K., Suzuki, K., Suda, S., Takebayashi, K., Takei, N., Ichikawa, H., Sugiyama, T., Yoshikawa, T., Mori, N. (2011). Replication study of Japanese cohorts supports the role of STX1A in autism susceptibility. *Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry*. **35**, 454-458.
- Thanseem, I., Nakamura, K., Miyachi, T., Toyota, T., Yamada, S., Tsujii, M., Tsuchiya, KJ., Anitha, A., Iwayama, Y., Yamada, K., Hattori, E., Matsuzaki, H., Matsumoto, K., Iwata, Y., Suzuki, K., Suda, S., Kawai, M., Sugihara, G. I., Takebayashi, K., Takei, N., Ichikawa, H., Sugiyama, T., Yoshikawa, T., Mori, N. (2010). Further evidence for the role of MET in autism susceptibility. *Neurosci Res*, **68**, 137-141.
- Munesue, T., Yokoyama, S., Nakamura, K., Anitha, A., Yamada, K., Hayashi, K., Asaka, T., Liu, H. X., Jin, D., Koizumi, K., Islam, M. S., Huang, J. J., Ma, W. J., Kim, U. H., Kim, S. J., Park, K., Kim, D., Kikuchi, M., Ono, Y., Nakatani, H., Suda, S., Miyachi, T., Hirai, H., Salmina, A., Pichugina, Y. A., Soumarokov, A. A., Takei, N., Mori, N., Tsujii, M., Sugiyama, T., Yagi, K., Yamagishi, M., Sasaki, T., Yamasue,

- H., Kato, N., Hashimoto, R., Taniike, M., Hayashi, Y., Hamada, J., Suzuki, S., Ooi, A., Noda, M., Kamiyama, Y., Kido, M. A., Lopatina, O., Hashii, M., Amina, S., Malavasi, F., Huang, E. J., Zhang, J., Shimizu, N., Yoshikawa, T., Matsushima, A., Minabe, Y., Higashida, H. (2010). Two genetic variants of CD38 in subjects with autism spectrum disorder and controls. *Neurosci Res*, **67**, 181-191.
- 村上隆
村上 隆 (2009). 2 値データの数量化分析におけるスコア間の非線形関係について (一般セッション 心理 II) 日本行動計量学会大会発表論文抄録集, **37**, 284-285.
- 足立浩平・村上 隆 (2011). 非計量多変量解析法 主成分分析から多重対応分析へ 朝倉書店
- 村上 隆 (2011). テストの理論と大学入試の教育機能 東北大学高等教育開発推進センター(編) 高大接続関係のパラダイム転換と再構築 東北大学出版会 pp. 143-166.
- 村上 隆 (2011). 特別な構造をもつ 2 値データの相関行列の性質について 中京大学現代社会学部紀要, **5**, 107-124.
- Murakami, T. & Irie, Y. (2011). Spurious dimensions in the application of principal components analysis with oblique rotation to binary data. *Collection of Abstracts: IFCS Symposium and GfKI/DAGM Conference*, 147.
- 杉山登志郎
浦野葉子・杉山登志郎 (2010). アスペルガー症候群の併存症--二次障害を中心に(特集アスペルガー障害の臨床) 精神科, **16**, 27-31.
- 森本武志・杉山登志郎 (2010). 精神疾患自閉症障害(特集小児神経・精神疾患臨床のトランジション—より良いキャリアオーバーを目指して)—(小児期から成人期への臨床経過とその経年的なマネジメント) 日本臨床, **68**, 87-91.
- 杉山登志郎 (2009). 成人の発達障害—発達障害と精神医学(特集おとなの発達障害)—(おとなの発達障害をどうとらえるか) そだちの科学, **13**, 2-13.
- 小野真樹・杉山登志郎 (2009). 背景に親の虐待行為がある場合(通常学級で使える特別支援教育 実践のコツ)—(「難しい親」との付き合い方—臨床の現場から) 児童心理, **63**, 138-141.
- 杉山登志郎・海野千畝子 (2009). 児童養護施設における施設内性的被害加害の現状と課題(特集 社会的養護における不適切な教育) 子どもの虐待とネグレクト, **11**, 172-181.
- 杉山登志郎 (2009). 子ども虐待([日本児童青年精神医学会]50周年記念特集号)—(テーマ別展望論文(50年の流れと将来の展望)) 児童青年精神医学とその近接領域, **50**, 161-173.
- 杉山登志郎 (2009). 書評: J・S・マーチ、K・ミュール(著), 原井宏明・岡嶋美代(訳) 『認知行動療法による子どもの強迫性障害治療プログラム—OCDをやっつけろ』(ブックガイド・生活と臨床のあいだ) そだちの科学, **12**, 126-128.

- 杉山登志郎 (2009). あそびをめぐって(特集 遊びとそだち)—(遊びの風景) そだちの科学, **12**, 117-119.
- 杉山登志郎 (2009). 子ども虐待への包括的ケア—医療機関を核とした子どもと親への治療(特集 [日本子ども虐待防止学会] 第 14 回学術集会(ひろしま大会)) 子どもの虐待とネグレクト, **11**, 6-18.
- Kawakami, C., Ohnishi, M., Sugiyama, T., Someki, F., Nakamura, K., & Tsujii, M. (2012). The risk factors for criminal behaviour in high-functioning autism spectrum disorders (HFASDs): A comparison of childhood adversities between individuals with HFASDs who exhibit criminal behaviour and those with HFASD and no criminal histories. *Research in Autism Spectrum Disorders*, **6**, 949-957.
- Suzuki, K., Sugihara, G., Ouchi, Y., Nakamura, K., Tsujii, M., Futatsubashi, M., Iwata, Y., Tsuchiya, K. J., Matsumoto, K., Takebayashi, K., Wakuda, T., Yoshihara, Y., Suda, S., Kikuchi, M., Takei, N., Sugiyama, T., Irie, T., Mori, N. (2011). Reduced acetylcholinesterase activity in the fusiform gyrus in adults with autism spectrum disorders. *Arch Gen Psychiatry*, **68**, 306-313.
- Nakamura, K., Iwata, Y., Anitha, A., Miyachi, T., Toyota, T., Yamada, S., Tsujii, M., Tsuchiya, K. J., Iwayama, Y., Yamada, K., Hattori, E., Matsuzaki, H., Matsumoto, K., Suzuki, K., Suda, S., Takebayashi, K., Takei, N., Ichikawa, H., Sugiyama, T., Yoshikawa, T., Mori, N. (2011). Replication study of Japanese cohorts supports the role of STX1A in autism susceptibility. *Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry*, **35**, 454-458.
- Marui, T., Funatogawa, I., Koishi, S., Yamamoto, K., Matsumoto, H., Hashimoto, O., Jinde, S., Nishida, H., Sugiyama, T., Kasai, K., Watanabe, K., Kano, Y., Kato, N. (2011). The NADH-ubiquinone oxidoreductase 1 alpha subcomplex 5 (NDUFA5) gene variants are associated with autism. *Acta Psychiatr Scand.*, **123**(2), 118-124.
- Thanseem, I., Nakamura, K., Miyachi, T., Toyota, T., Yamada, S., Tsujii, M., Tsuchiya, K.J., Anitha, A., Iwayama, Y., Yamada, K., Hattori, E., Matsuzaki, H., Matsumoto, K., Iwata, Y., Suzuki, K., Suda, S., Kawai, M., Sugihara, G. I., Takebayashi, K., Takei, N., Ichikawa, H., Sugiyama, T., Yoshikawa, T., Mori, N. (2010). Further evidence for the role of MET in autism susceptibility. *Neurosci Res*, **68**, 137-141.
- Munesue, T., Yokoyama, S., Nakamura, K., Anitha, A., Yamada, K., Hayashi, K., Asaka, T., Liu, H. X., Jin, D., Koizumi, K., Islam, M. S., Huang, J. J., Ma, W. J., Kim, U. H., Kim, S. J., Park, K., Kim, D., Kikuchi, M., Ono, Y., Nakatani, H., Suda, S., Miyachi, T., Hirai, H., Salmina, A., Pichugina, Y. A., Soumarokov, A. A., Takei, N., Mori, N., Tsujii, M., Sugiyama, T., Yagi, K.,

- Yamagishi, M., Sasaki, T., Yamasue, H., Kato, N., Hashimoto, R., Taniike, M., Hayashi, Y., Hamada, J., Suzuki, S., Ooi, A., Noda, M., Kamiyama, Y., Kido, M. A., Lopatina, O., Hashii, M., Amina, S., Malavasi, F., Huang, E. J., Zhang, J., Shimizu, N., Yoshikawa, T., Matsushima, A., Minabe, Y., Higashida, H. (2010). Two genetic variants of CD38 in subjects with autism spectrum disorder and controls. *Neurosci Res*, **67**, 181-191.
- Liu, X., Kawamura, Y., Shimada, T., Otowa, T., Koishi, S., Sugiyama, T., Nishida, H., Hashimoto, O., Nakagami, R., Tochigi, M., Umekage, T., Kano, Y., Miyagawa, T., Kato, N., Tokunaga, K., Sasaki, T. (2010). Association of the oxytocin receptor (OXTR) gene polymorphisms with autism spectrum disorder (ASD) in the Japanese population. *J Hum Genet*, **55**(3), 137-141.
- Fujita-Shimizu, A., Suzuki, K., Nakamura, K., Miyachi, T., Matsuzaki, H., Kajizuka, M., Shinmura, C., Iwata, Y., Suda, S., Tsuchiya, K. J., Matsumoto, K., Sugihara, G., Iwata, K., Yamamoto, S., Tsujii, M., Sugiyama, T., Takei, N., & Mori, N. (2010). Decreased serum levels of adiponectin in subjects with autism. *Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry*, **34**, 455-458.
- 杉山登志郎 (2011). 子ども虐待・子どもの命とところを守る 心と社会, **42**, 12-15.
- 杉山登志郎 (2011). 発達障害とアタッチメント障害 ト라우マティック・ストレス, **9**, 25-31.
- 杉山登志郎 (2010). タイムスリップ現象再考 精神科治療学, **25**, 1639-1645.
- 杉山登志郎 (2010). 性的虐待へのケア 日本小児科学会雑誌, **114**, 1526-1533.
- 杉山登志郎 (2010). 小児慢性患者におけるこころの臨床のニード そだちの科学, **15**, 62-65.
- 野村和代・鈴木将文・井上雅彦・杉山登志郎 (2010). 強度行動障害の再検討(その1) 強度行動障害特別処遇事業における対象事例の支援・経過についての分析 小児の精神と神経, **50**, 291-296.
- 杉山登志郎・川村昌代・橋詰由加里・大隅香苗 (2010). 強度行動障害の再検討(その2) 厚生科学研究における強度行動障害研究の再検討 小児の精神と神経, **50**, 247-257.
- 川村昌代・杉山登志郎 (2010). 発達精神病理学的視点からみた広汎性発達障害 臨床心理学 増刊 **2**, 25-30.
- 杉山登志郎 (2010). 広汎性発達障害の現在 子どものこころと脳の発達, **1**, 9-18.
- 杉山登志郎 (2010). 子ども虐待への医療機関を核とした子どもと親へのケア 月刊福祉, **93**(11), 32-35.
- 松本慶太・杉山登志郎 (2010). 被虐待児の治療 精神科, **17**, 36-41.
- 杉山登志郎 (2010). 高機能広汎性発達障害 日本医事新報, **4500**, 70-75.
- 杉山登志郎, 山村淳一 ADHD と子ども虐待 精神科治療学, **25**, 803-808.
- 杉山登志郎 (2010). ADHD に対するアトモキセチンの臨床 脳 **21**, 13(2),

- 186-191.
- 杉山登志郎 (2010). いじめ・不登校と高機能広汎性発達障害 こころの科学, **151**, 64-69.
- 鈴木善統・杉山登志郎 (2010). 自閉症・アスペルガー障害の早期診断と鑑別診断 小児内科, **42**, 431-434.
- 内田裕之
- 内田裕之 (2010). 子育てにおける支援について 脳 21, **13**, 133-137.
- 明翫光宜・望月知世・内田裕之・辻井正次 (2011). 広汎性発達障害児の人物画研究 (1) : DAM 項目による身体部位表現の分析 小児の精神と神経, **51**, 157-168.
- Matsuzaki, J., Kagitani-Shimono, K., Goto, T., Sanefuji, W., Yamamoto, T., Sakai, S., Uchida, H., Hirata, M., Mohri, I., Yorifuji, S., & Taniike, M. (2012). Differential Responses of Primary Auditory Cortex in Autistic Spectrum Disorder with Auditory Hypersensitivity. *Neuroreport*, **23**(2), 113-118.
- 内田裕之・辻井正次 (印刷中). 発達障害とともに成人期を生きるということ : ASD と ADHD を例に 教育と医学
- Myogan, M., Uchida, H., & Tsujii, M. (2011). The Cognitive Trait of ASD's : Developmental Change of Cognition by Aging. XX International Congress of Rorschach and Projective Methods Abstract Book, 171-172.
- Myogan, M., Uchida, H., & Tsujii, M. (2011). The Problem of Communication that Have People with Autistic Spectrum Disorder : from Relationship of Inquiry of Rorschach Test. XX International Congress of Rorschach and Projective Methods Abstract Book, 172-173.
- Uchida, H., Myogan, M., & Tsujii, M. (2011). CDI and Lambda of High-Functional Pervasive Developmental Disorder . XX International Congress of Rorschach and Projective Methods Abstract Book, 173-174.
- 石橋正浩・石塚友也・中谷真弥・内田裕之・豊田洋子 (2011). 投影法と心理臨床をつなぐために(2) : スーパービジョンを通しての「a-ha 体験」 日本心理臨床学会第 30 回秋季大会発表論文集.
- 岩永竜一郎
- 岩永 竜一郎 (2010). 感覚探求行動とそれへの対応 アスペハート, **9**, 72-75.
- 徳永 瑛子・岩永 竜一郎・太田 篤志 (2010). JSI-R(日本感覚インベントリー)の学齢児データの因子分析 感覚統合研究, **13**, 35-44.
- 岩永 竜一郎・松坂 哲應・本山 和徳 (2010). 3 歳児健診用 S-JMAP の発達障害リスク児のスクリーニング精度 感覚統合研究, **13**, 19-23.
- 岩永 竜一郎 (2010). 学校支援 感覚統合の視点—巡回相談における支援 (特集 感覚統合療法と特別支援教育) 感覚統合研究, **13**, 3-9.
- 岩永 竜一郎 (2010). 感覚過敏と不安 アスペハート, **9**, 86-89.
- 岩永 竜一郎 (2010). 青年期・成人期にお

- ける発達障害者支援とその課題 (第 9 回長崎純心大学心理教育相談センター講演会 講演録)—(シンポジウム 発達障害をもつ人々のキャリア支援に向けて) 長崎純心大学心理教育相談センター紀要, **9**, 24-30.
- 岩永 竜一郎 (2010). 不器用な子どもへの学校での文具の工夫 アスペハート, **9**, 90-9.
- 岩永 竜一郎 (2011). 感覚刺激への過剰反応・過敏 辻井正次 (編) 特別支援教育実践のコツ 金子書房 pp. 85-91.
- 岩永 竜一郎 (2011).ペアレントトレーニング、ソーシャルストーリー、認知行動療法 石川齊・古川宏 (編) 作業療法技術ガイド 文光堂 pp. 762-766.
- 岩永竜一郎・松坂哲應・本山和徳・松崎淳子・円城寺しづか・日野出悦子 (2011). 3 歳児健診で発達障害児スクリーニング率の変化 長崎作業療法研究, **6**, 9-13.
- 岩永竜一郎・松坂哲應・本山和徳・松崎淳子・円城寺しづか・日野出悦子 (2011). 長崎県内の 1 歳 6 ヶ月 M-CHAT 導入による発達障害児スクリーニングの効果 長崎作業療法研究, **6**, 15-19.
- 岩永竜一郎・谷口未央子・松坂哲應・本山和徳・松崎淳子・円城寺しづか・日野出悦子 (2011). 3 歳児健診における発達障害児スクリーニングの効果 長崎作業療法研究, **6**, 21-31.
- 和田健嗣・岩永竜一郎 (2011). 5 歳児健診における発達障害児スクリーニングの評価システム構築および有効性の検討 長崎作業療法研究, **6**, 33-39.
- 岩永 竜一郎 (2011). 遊びと脳の発達 作業療法ジャーナル 6 月増刊号, 778-782.
- 岩永 竜一郎 (2011). 発達障害への早めの気づきを—思春期・青年期の支援からチャイルドヘルス, **14**, 1674-1674.
- 岩永 竜一郎 (2011). 感覚探究行動とそれへの対応 アスペハート, **27**, 72-75.
- 岩永 竜一郎 (2011). 新しい感覚統合検査 JPAN アスペハート, **28**, 102-105.
- 岩永 竜一郎 (2011). 大人の発達障害支援の現状と課題 心と社会 (日本精神衛生会), **42**, 24-30.
- 行廣隆次
- 吉田友子・行廣隆次・内山登紀夫・宇野洋太・蜂矢百合子 (2011). 高機能自閉症スペクトラムの子どもたちの診断名認知に関する大規模実態調査 第 107 回日本精神神経学会学術総会
- Ito H, Tani I, Yukihiro R, Adachi J, Hara K, Ogasawara M, Inoue M, Kamio Y, Nakamura K, Uchiyama T, Ichikawa H, Sugiyama T, Hagiwara T, Tsujii M (in press). Validation of an Interview-Based Rating Scale Developed in Japan for Pervasive Developmental Disorders. *Research in Autism Spectrum Disorders*.
- 谷伊織
- 中島俊思・松岡弥玲・谷伊織・大西将史・永田雅子・野村香代・吉橋由香・神谷美里・辻井正次 (2010). 保育記録による発達尺度の作成とその項目分析および信頼性の検討 小児の精神と神経, **50**, 385-398.
- Tani, I., Okada, R., Ohnishi, M., Nakajima, S., Tsujii, M. (2010).